

第30回日本木管コンクール
(クラリネット部門)
会場:東条文化会館コスミックホール
発行日 2019年10月24日(木)
(第1号)

ほっとねっと

発行:日本木管コンクール委員会
〒673-1311
兵庫県加東市天神66
TEL 0795-47-1500

~ようこそ加東市
Cosmic hallへ~



いよいよ「第30回 日本木管コンクール クラリネット部門」が始まりました。

名物となったコンクールの木製看板もホワイエでみなさんをお出迎えしています。

〈ごあいさつ〉

加東市長 安田正義



天高く爽やかな風吹き渡る好季節、第30回日本木管コンクールに、出場者をはじめ多くの皆様方にお越しいただきました。

日本木管コンクールが初めて開催されたのは平成2年でした。時代は「平成」から「令和」に替わりました。本年は「令和」最初、そして、第30回の記念すべきコンクールとなります。近年の日本木管コンクールには、国内だけでなく海外からも多くの方に参加していただいています。

「音楽は、人類の共通語である。」ある詩人の言葉です。出場される方々がこれまで歩いてこられた人生、音楽と向かい合ってこられた時間、そういったものが一人一人違うからこそ、奏でる音楽は、演奏者の個性、魅力となって聴衆を魅了します。

どうか、このコンクールにおいても、演奏者の皆さんそれぞれの美しい音色を、皆さんの言葉を、このホールいっぱいに響かせてください。そして、多くの出場者が、記念すべき本年の日本木管コンクールをステップとして、共通の言語でつながる世界の舞台へと大きく飛躍されることを願っています。

最後に、4日間にわたってこの日本木管コンクールにお力添えを賜ります審査員の皆様、並びに多くのボランティアの皆様にお礼を申し上げます。

〈第30回 日本木管コンクールを迎えて〉

NPO法人 新しい風かとう
理事長 土肥 富幸



心地よい秋風が吹き抜ける秋天の候となり、今年も恒例の日本木管コンクールが始まりました。

皆様、ようこそこの加東にお越し下さいましてありがとうございます。

このコンクールがここ東条文化会館コスミックホールで始まり今年で30年という時が流れました。その長い年月を支えてくださいましたボランティアの皆様、関係者の皆様にまず持って心より感謝申し上げます。

感動と言う言葉があります。この感動に巡り会えた瞬間、誰もが幸福感、充実感で一杯になり、そういった感動が心を動かし受け継がれ文化となるのではないのでしょうか。

今回コンクールに出場される120名の皆様方にはその素養がみなぎっております。どこで聞いても美しい音色が響くこのホールで日ごろ培われた成果を十分発揮して下さい。

ご健闘を心よりお祈り申し上げます。

〈審査員 磯部周平先生より〉

コンクールに参加し大きなステージで演奏出来る、これは本当に素晴らしい体験。審査員は「敵」ではなく、暖かい気持ちで良いものを聞き取ろうとしています。

参加者は「ライバル」ではなく、志(こころざし)を共有する全国の仲間です。必要以上に緊張せずに、微笑みを持って・・・

そして自分を信じて音楽に没入してください。
良いリードを!



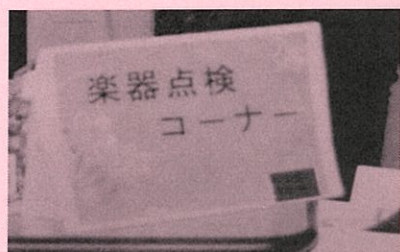
〈公式伴奏者小澤佳永さんからのメッセージ〉

私は昔から「努力」という言葉が好きです。何かに向けて努力することは、楽なことではありませんが、ふとした瞬間に努力できることへの感謝や幸せを噛み締めています。一生努力し続けられる人間でありたいと思っています。

そしてこのコンクールは様々なあたたかい人達に支えられ、努力することに集中できる素敵な場所だと思います。私はそんな皆様からたくさんのパワーをもらえることに感謝を忘れず、素敵な皆様にお会いできることを楽しみにしております。



楽器点検コーナー



出場者の方が安心して演奏していただけるよう、(株)ビュッフェ・クラムポン・ジャパンから今年も楽器の修理・点検のご協力をいただいております。

一次予選から本選まで、特に優れたナンバーワンの技術者に点検を行っていただきます。楽器の不安をなくし、安心して素晴らしい演奏をしていただけるよう、万全の点検で出場者のみなさまを精一杯応援いたします。

どうぞお気軽に、遠慮なさらずお声をかけて下さい。

コスミックホール

平成28年度から3年間NPO法人新しい風かとうは、コスミックホールの指定管理者として、当ホールの管理・運営を行ってまいりました。

ホールの特色である響きを活かし、音楽を中心にしながらも多様で多彩な舞台芸術の公演を企画し、広く市民に鑑賞の機会を提供することをコンセプトに「コスミックホールでしか味わえない」知恵を絞った企画にこだわり、良質な芸術の鑑賞機会を提供してきました。

これらの事業展開から市のモニタリング報告において、地域の文化振興にその成果が認められました。

令和元年から新たに5年間の指定管理を受けるに当たり、従前どおり質の高い芸術を企画することは勿論のこと、中高校生・一般アマチュア楽団の育成にも力を注ぐこととしています。

また、当ホールは築30年が経過していることから、本年7月から9月末には外壁補修工事の施工、および令和元年度内にはトイレの改修工事も予定されており、施設のハード面においても安全で快適な施設に変貌しつつあります。



~気軽に声をかけ下さい~

新しい風かとう”はじめ多くのボランティアが、日本木管コンクールを運営しています。

出場者の皆様安心して、日頃の成果を発揮していただけるように、私たちが”おもてなしの心”でサポートいたします。

困ったこと、希望されることがあれば、何でも気軽にスタッフまでお申し出ください。



加東市東条文化会館
コスミックホール



ホームページ
<http://cosmic-hall.org/>



第30回日本木管コンクール
 (クラリネット部門)
 会場:東条文化会館コスミックホール
 発行日 2019年10月24日(木)
 (第1号)

ほっとねっと

発行:日本木管コンクール委員会
 〒673-1311
 兵庫県加東市天神66
 TEL 0795-47-1500

〈過去の出場者のメッセージ〉

日本木管コンクール30周年おめでとうございます。

私が印象的でしたのは、決め細やかなスタッフの皆様方のご対応と関係者のあたたかい心遣いのおかげで、大変気持ちよく演奏できたことで、今でもとても感謝しています。

そして当時私は自分の中で、このコンクールで優勝したらデビューすると決めていました。従いまして私もそろそろデビュー30周年となる訳です。

これからチャレンジする皆様も是非このチャンスをつかき夢に向かって、聴衆にとって心地よい音楽をのびのびと演奏してください。お祈り申し上げます。

赤坂達三



第2回日本木管コンクール時に撮影した赤坂達三さん(1991年)

心新たに、第一歩を！！

ーボランティアスタッフの意気込みー

秋空にコスモスの花が咲き乱れ、実りの秋を満喫した風がそよぐ佳き日に、今年も日本木管コンクールを実施できる運びとなりました。加東市の日常の中のすばらしい一頁です。10月24日から4日間、美しいクラリネットの音色が加東市の空に響き渡り、しいては日本をはじめ全世界の空にも響き渡るでしょう。

その一頁に、例年同様、今年も延べ百三十名のボランティアが市内外から集い、コンクールを肅々と進めてまいります。

元号が“令和”に変わり、30回という節目の年、そして、NPO法人“新しい風かとう”の5年延長・再出発の年にあたり、私たちボランティアも一人ひとりの思いを新たに、“和やかに、あたたかく、さわやかに”、一歩を踏み出します。館内外の清掃美化、コンクールに向けての準備等々、4日間の各部所での仕事、すべて、スタンバイOKです。

出場者の皆さん、どうぞのびのびと楽しんで演奏して下さい。



コスミックホール内外の清掃をするボランティアスタッフ



～第30回日本木管コンクール 加東市へようこそ！～



こんな小さい街に、設備や音響が整ったコスミックホールがあるなんてすごい！有名な素晴らしい方々が演奏しに来られ、素晴らしい音楽に触れられる加東市の子供たちは、環境に恵まれて幸せだなあって感じます。コンクール頑張ってください！
 (南山のケーキ屋「ミルメルシー」さん)



コンクールの間は、いつも部屋を空けてお待ちしております。！若い方が来てくれるのって木管コンクールの時くらい。こんな田舎の町に若い方が来てくれるなんて嬉しいね。
 (宿泊所旅館「なべや」のおかみさん)

今年も自然豊かな加東市へようこそ！。木管コンクールに出場される皆さん、どうか頑張ってください。スタッフ一同応援しております。
 (「天神歯科」さん)

(あれ?)ちょっと都会の香りを漂わせ、キャリアバックを引く、ハイヒールの若者たち。(あー、木管コンクールや。今年も木管コンクールの季節がやってきたんやなあ)何だか、パーッと心が晴れてうれしくなるのです。
 (小さな町の音楽好きなおばさん)

こんなコンクールが加東市にあるなんてすごいね。このコンクールから若い演奏家が巣立っていくんやと思うとワクワクするなあ。
 (さんぱつ屋さん)

去年、うちにお泊りの方が、二次予選に受かって大あわてで別館を解放してあげて。夜中まで一生懸命練習していたなあ。
 (宿泊所旅館「なべや」さん)

きんもくせい
 金木犀の甘い香りがただよう頃になると、そろそろ木管だなと思います。大勢のスタッフさん、ボランティアさんの下支えがあればこそです。今年もすばらしいコンクールになりますように。
 (「アサミ・ローズ・セレクション」さん)



第30回 木管コンクールに寄せて 市民の声・こえ・声・こえ！！



コンクールが楽しみ。今年もまたお店に食べに来てくれるのをお待ちしておりますよ。
 (炉ばた「千寿」さん)

第1回目から10年近く、コンクールのオペレーターとして舞台にかかわった。出場者を「頑張ってください！」とポンと肩をたたいて舞台へ送り出したのも楽しい思い出。今回は第30回目。出場者の方々、頑張ってください！「元オペレーターの老人」が応援しています。(藤原さん)

応援しています

加東市が全国に誇れる“小さな町の大きなコンクール”。国内はもちろん、世界からも注目されています。私たちボランティアは、このコンクールのために4日間、加東市内外から集います。悔いの残らない演奏をしていただくように、細かく打ち合わせをし、手づくりの心からの「おもてなし」で皆様をお迎えします。(ボランティア一同)

28年前より、毎年、2次予選と本選に残った出場者と伴奏者との練習に我が家のグランドピアノを使っています。皆様の本番で思う存分力を発揮されますよう、祈るような気持ちで我が家にお迎えしております。(田尻さん)

このコンクールに出られた多くの方が、演奏家として、指導者として色々な場所で活躍されておられることを聞くと、とても誇らしく嬉しく思います。皆様のご健闘を心からお祈りし、全力でサポートいたします。(スタッフ一同)

～加東市ふるさと納税(ふるさと応援活動支援金)のご協力をお願いいたします～

特定の団体(支援希望団体)に対する寄付の受付を開始しています。QRコードをスマホ等で読み取っていただくと加東市ふるさと応援活動支援交付金交付制度のページにつながります。申請用紙については、ホームページからダウンロードできます。

特定の団体(支援希望団体)については、「特定非営利活動法人 “新しい風かとう”」にお願いします。詳しくはホームページをご覧ください。また、団体名をクリックしますと「特定非営利活動法人 “新しい風かとう”」のホームページをご覧ください。



～日本木管コンクール開催における 協賛金・ご寄附にご協力をお願いいたします～

日本木管コンクールは、地元の企業や楽器メーカー各位をはじめ、コンクールを応援して下さる個人の皆様の温かいご寄付とご協賛支援に支えられて取り組んでまいりました。

「この素晴らしいコンクールと文化の灯を消してはならない」との思いと、若手音楽家の登竜門として、また日本の音楽文化の発展に寄与した功績をご理解いただき、今後もコンクールを継続するためにもご協力を仰ぎたいと考えております。

どうぞ、皆様の温かいご支援を宜しくお願いいたします。詳しくは「特定非営利活動法人 “新しい風かとう”」又は



加東市東条文化会館
 コスミックホール

ホームページ
<http://cosmic-hall.org/>

